

*J*Forest

# 香川東部森林組合



勝覚寺のイチョウ 東かがわ市三本松(香川の保存木)

発行／香川県さぬき市寒川町石田東甲1708番地2

TEL 0879(43)0588

FAX 0879(43)0558

## 暑中お見舞い申し上げます



香川東部森林組合  
代表理事組合長  
廣瀬 辰夫

暦の上では秋立つとはいえ、うだるような暑さが続いておりますが、お障りなくお過ごしでしょうか。組合員の皆様には日頃は何かとお世話になり誠にありがとうございます。

このたび、眞部康寛前組合長が令和2年11月30日に辞任し、その後任に令和2年12月2日より就任することになりました。組合員の皆様にご報告が遅れたことお詫び申し上げます。今後も益々厳しい組合運営が続くと思われる中での就任に、責務の重大さに身の引き締まる思いで一杯です。まだまだ、微力ではございますが組合のために誠心誠意全力で尽くして参りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

さて、去る5月28日金曜日午後1時30分から、令和3年度の通常総代会を、新型コロナウイルスが感染拡大している状況を考慮して、総代の皆様には可能な限り書面による議決権の行使をお願いしまして、158名の書面議決書と出席総代5名により、香川東部森林組合会議室で開催いたしました。事業報告並びに事業計画など10議案を上程し慎重な審議の結果、上程致しました議案はすべてご承認頂きましたことをご報告申し上げます。

令和2年度の事業につきましては、事業計画に基づき、経費の節減と作業の効率化に一層努め事業を実施して参りました。内容と致しましては、昨年度に引き続き、森林整備の造林事業を中心に、治山事業、公園管理事業、松くい虫の防除事業、四電工の伐採、一般保全事業等を行いました。これらの事業により、令和2年度総収益は、423,561千円となり前年度対比95%と約20,000千円の減収となりましたが、税引前当期純利益は、計画を上回る9,133千円の実績を上げることが出来ました。また、今年度も出資配当1%を実施することをご報告申し上げます。

近年、温暖化に起因すると思われる猛暑や集中豪雨による山腹崩壊や土砂流出、海水温の上昇による台風の巨大などの自然状況の中で日頃から我が身を守る行動、備えの大切さを感じるとともに、水源涵養機能、二酸化炭素の吸収、土砂流出防止、生物の保全など多面的な機能を有する森林の恩恵を再認識しております。今年度も新しくさぬき市、東かがわ市で2期目の森林経営計画の作成を予定しております。今年もコロナ禍で先行き不透明な厳しい状況が予想されますが、当森林組合といたしましても、木材市場の動向等をしっかりと見据えながら、間伐や保育手入れ、植林等の造林事業に取り組んで参りたいと考えておりますので事業の推進にご理解、ご協力をお願いします。

香川県の漆芸は全国的にも有名ですが、県内ではウルシの生産がほとんどありません。今年から、ウルシの植栽がヒノキ、スギの植栽同様に補助対象になりますので、興味がございましたら、香川県環境森林部みどり整備課または香川県東部林業事務所にご相談いただけたらと思います。

末筆ながら組合員の皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げ挨拶と致します。



令和3年1月に導入した5tグラップル付きバックホウ

# 令和3年度通常総代会開催

開催日時 令和3年5月28日(金)PM1:30～

場所 香川東部森林組合 会議室

総代定数200名、総代現在数196名(出席総代数5名、書面議決書158名、合計163名、出席率83.1%)

議長 寒川地区総代 廣瀬 浩氏

## 総代会提出議案

### 第1号議案

令和2年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認について

### 第2号議案

令和3年度事業計画設定について

### 第3号議案

令和3年度事業資金借入最高限度額の決定について

### 第4号議案

一組員に対する貸付金の最高限度額及び貸付金利率の決定について

### 第5号議案

債務保証の最高限度額の決定について

### 第6号議案

余裕金の預入先金融機関の決定について

### 第7号議案

造林補助金取扱手数料及び受託手数料の決定について

### 第8号議案

役員報酬額承認について

### 第9号議案

役員退任慰労金の支給について

### 第10号議案

香川東部森林組合定款附属書役員選任規程及び定款附属書総代選挙規程の一部改正について

※令和3年度通常総代会提出議案は原案のとおり承認されました。

## 総代会の様子



# 令和2年度決算状況

## 令和2年度 財産状況

(単位:円)

(単位:円)

資産の部		
1	流動資産	478,694,418
2	有形固定資産	52,285,108
3	無形固定資産	74,984
4	外部出資金	25,535,000
5	その他資産	760,010
6	繰延資産	0
	資産合計	557,349,520

負債の部		
1	流動負債	115,531,474
2	固定負債	21,941,976
	負債合計	137,473,450
純資産の部		
1	出資金	180,065,000
2	剰余金	239,811,070
	純資産合計	419,876,070
	負債及び純資産合計	557,349,520

## 令和2年度 事業の収支

(単位:円)

事業区分	収入金額	支出金額	損益	
1 指導部門	9,206,400	4,714,131	4,492,269	
2 販売部門	2,569,755	74,550	2,495,205	
3 森林整備部門	①森林整備	123,889,937	82,949,746	40,940,191
	②利 用	164,027,585	106,149,402	57,878,183
	③福利厚生	0	0	0
	④購 買	28,816,536	27,244,341	1,572,195
	⑤金 融	0	0	0
合 計	328,510,213	221,132,170	107,378,043	

## 令和2年度 損益計算書

(単位:円)

科 目	小 計	合 計
1 事業総収益	328,510,213	
	221,132,170	
		107,378,043
2 事業管理費	102,251,669	
		5,126,374
3 事業外損益	4,494,035	
		9,620,409
4 特別損益	-487,713	
		9,132,696
5 法人税及び住民税	-2,700,000	
6 当期剰余金		6,432,696



# 令和2年度 剰余金処分

(単位:円)

摘 要	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
I 当 期 未 処 分 剰 余 金				
1 前 期 繰 越 金			483,415	
2 当 期 剰 余 金			6,432,696	
II 任 意 積 立 金 取 崩 額			990,000	990,000
計				7,906,111
III 剰 余 金 処 分 額				
1 法 定 準 備 金	当期剰余金の1/5以上		1,310,000	
2 出 資 配 当 金	出資額の1%		1,800,650	
3 任 意 積 立 金			3,000,000	
(1)損 失 補 填 積 立 金		1,000,000		
(2)労 働 災 害 補 償 積 立 金		1,000,000		
(3)施 設 整 備 等 積 立 金		1,000,000		
計				6,110,650
IV 次 期 繰 越 剰 余 金				1,795,461

(注)・次期繰越剰余金の内330,000円は教育情報資金である。

・令和2年度の出資配当金は、一時預かった配当金と合わせて令和7年度にお支払いします。

・労働災害補償積立金の最終目標額は50,000,000円とします。

・施設整備等積立金の最終目標額は5,000,000円とします。



## 組合員の方に次のようなことがありましたらお知らせください。

- ・山林を売却し、所有山林面積が0.1ha未満になったとき。  
(組合員の資格が無くなりますので脱退の手続きをお願いします。)
- ・**組合員が亡くなられた時は、相続人の代表者に  
名義変更の手続きをお願いします。**  
(死亡と同時に組合員の資格が無くなり、出資金、配当金の支払ができなくなる場合があります。)
- ・組合員の住所が変わった時は、必ず組合に連絡をお願いします。

## 令和2年度も出資配当を行っています。

### ・配当金のお支払について

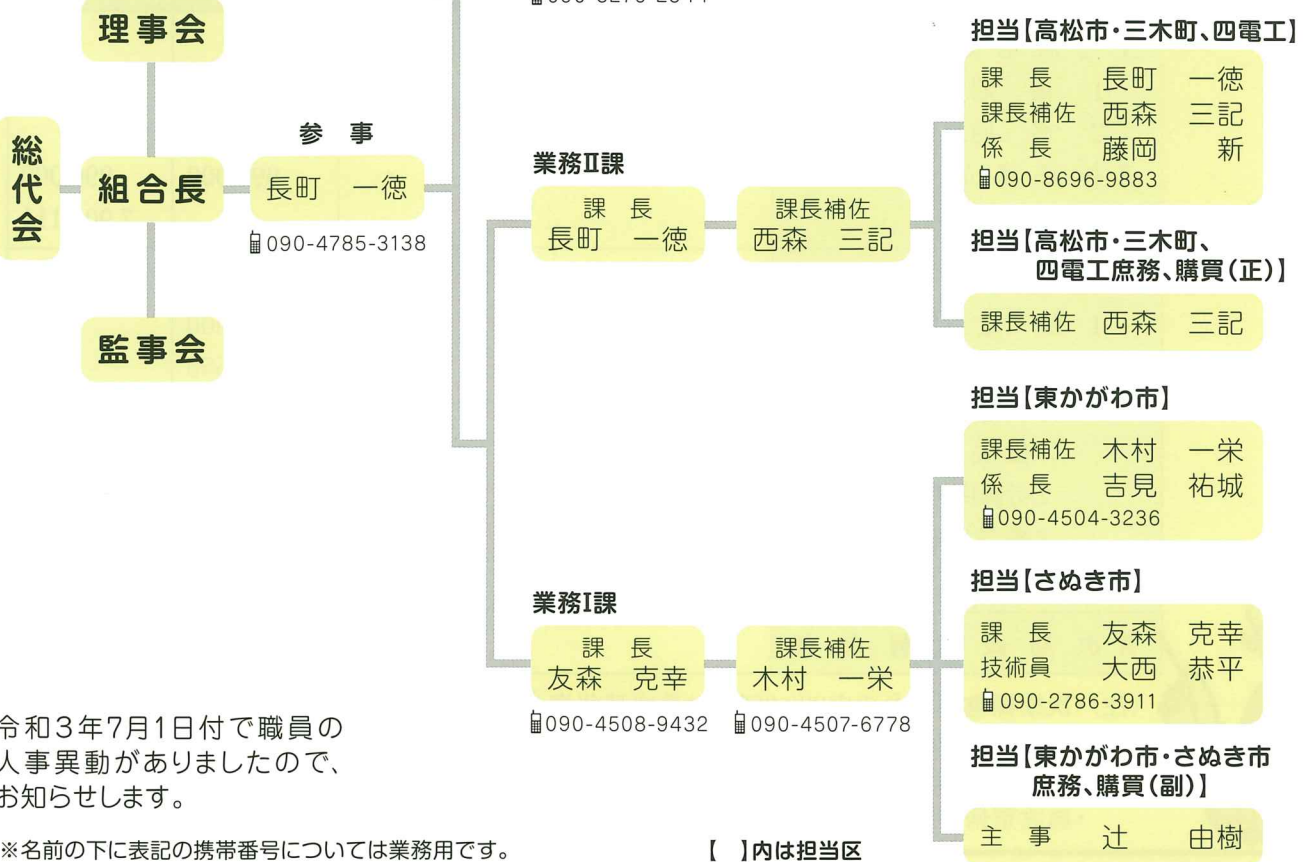
令和2年度の出資配当金は全地区の組合員の配当金を組合で一時お預かりしたものを含め令和7年度お支払い致します。

※配当金の支払明細書は、広報誌と一緒に送りいたしますのでご確認ください。

※何かご質問等がありましたら組合までご連絡ください。



# 人事異動



令和3年7月1日付で職員の人事異動がありましたので、お知らせします。

※名前の下に表記の携帯番号については業務用です。

【 】内は担当区

森林は、いつも危険と隣り合わせ

## 森林保険 に入りませんか

傷ついた森林のお手当しっかりサポートします。

近年の異常気象の傾向とあいまって大きな森林被害の危険性が高まっています。火災や自然災害のリスクから森林を守る保険が、森林保険です。森林所有者の方が整備した森林はもちろん、企業や団体の森林づくり活動で整備した森林についてもご契約いただけます。

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数に加入できます。
- 8つの自然災害が対象

火災

風害

水害

干害

雪害

凍害

潮害

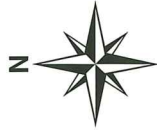
噴火災

災害が起きてから「入っておけばよかった」では遅すぎます。安心できる明日のために、是非ご加入ください。

※お申込は森林組合でお受けしていますのでお気軽に、ご相談ください。



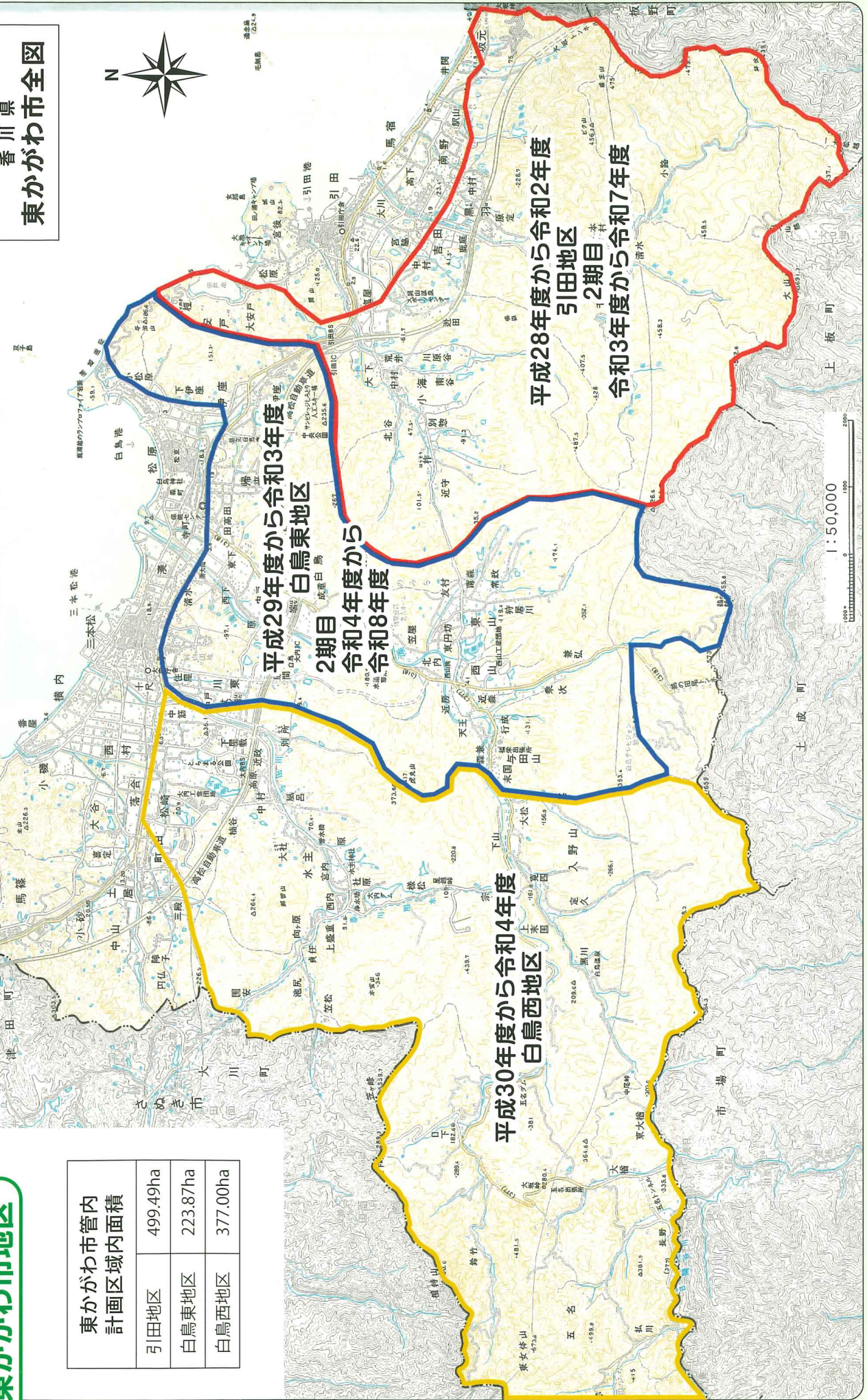
香川県  
東かがわ市全図



東かがわ市管内の森林経営計画の取り組み状況

東かがわ市管内 計画区域面積	499.49ha
引田地区	223.87ha
白鳥東地区	377.00ha

東かがわ市地区



# さめき市管内の森林経営計画の取り組み状況

## さめき市地区

香川県  
さめき市全図



### さめき市管内 計画区域内面積

さめき南地区	448.96ha
さめき東地区	167.79ha
さめき北地区	32.08ha

# ウルシ造林の挑戦者 求む

ウルシの木の樹液（漆、うるし）は、私たちの日常生活では目にするのが少なくなりましたが、古くから食器や伝統建築物の塗料や接着剤として広く用いられてきた天然資材です。

今でも和食器、工芸品、国宝・重要文化財の修理・修復などに欠かせない日本の伝統文化を支える漆ですが、国産漆はわずか5%で95%を中国からの輸入に頼っています。

香川でも江戸時代から「讃岐漆芸」としてその高度な技法と共に発展してきましたが、近年の後継者不足に加え、国産漆の確保が課題となっています。



香川県では、江戸時代以降、ほぼ生産が途絶えている県産漆の復活に向けて、ウルシ造林に挑戦したい森林所有者とウルシ造林に適した土地を求めています。

丸亀市綾歌町の漆芸家臼杵春芳氏のウルシ林

## 今、なぜウルシなのか？

- ・令和元(2019)年の国内消費量 38.3 トンのうち国内生産量は5%の2.0トン
- ・平成26(2014)年度に文化庁が国宝・重要文化財建造物の保存修理に原則国産漆100%使用の方針を通知、永続的な需要の見込みあり
- ・近年増産傾向だが、文化庁の年平均約2.4トンの需要予測に対し現状供給不足
- ・主産地の岩手県二戸地域(国内シェア7割のブランド名浄法寺漆)では、ウルシ林の育成確保を進めているが原木不足の状況続く
- ・安定的な需給体制の構築が急務(静岡県、石川県はウルシ造林の取り組み開始)

## ウルシ植栽の適地は？

○ウルシの植栽適地は、適度に湿った水はけの良い肥沃な土地

- ・生育不良地：排水不良地、水田跡地、乾燥地、風衝地、日陰地、やせ地  
グライ層、泥炭層等の過湿土壌、ササ地、白紋羽菌汚染土壌
- ・生育良好地：適潤性褐色森林土(有効土層が60cm以上)、高孔隙率、高保肥力  
緩傾斜地、耕作放棄地の場合は畑(主産地の二戸はタバコ畑跡)

## ウルシ林の育て方は？

○陽樹で肥沃な土壌を求めるウルシには、施肥と下刈りが重要

- ・1000~1200本/haで肥培造林のあと2~3年は施肥下刈り
- ・下刈りは5年生まで全刈り年2回以上を推奨、6年生以降樹冠閉鎖まで坪刈り
- ・漆採取期(15~20年生)まで欠かさずツル切り
- ・殺し掻きで伐採した後は萌芽更新が可能

## 香川県の補助制度は？

- ・令和3年度から造林樹種にウルシを追加(事業規模要件：面積0.1ha以上、他)
- ・下刈りは10年生まで2回刈りが補助対象、坪刈り・ツル切りは補助対象外
- ・森林・竹林整備緊急対策事業(里山環境整備事業)で補助率82%が適用

## 収入の見込みは？

- ・胸高直径10cm以上(15~20年生)でウルシ採取可能(殺掻法の場合)
- ・山主が漆採取業者へ立木売りの場合ウルシ1本1000~1500円(太さなどで差)
- ・生漆は100g当り約5千円で取引

**中山間の里山や畑跡などの有効利用をお考えで和漆に関心のある方、ハードルは高いですがウルシ造林に挑戦してみませんか？**

## ◎お問い合わせ先

### 香川県環境森林部みどり整備課

〒760-8570

高松市番町四丁目1-10

TEL 087-832-3456

FAX 087-806-0225

### 香川県東部林業事務所

〒761-0446

高松市東植田町1210-3

TEL 087-849-0444

FAX 087-849-0482